



ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ: <http://www.bosch.co.jp>

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール

0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9:00～午後 5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。



F 016 L94 305

F 016 L94 305 (2021.08)

EasyGrassCut 26



BOSCH

取扱説明書（保証書）

このたびは、弊社 EasyGrassCut 26 をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目次

● はじめに.....	2
梱包品一覧.....	2
● 安全規則.....	3
警告表示の区分	3
一般安全規則	3
すべての芝刈機・草刈機に関する安全事項	8
記号について	10
● 安全上のご注意.....	12
コード式電動工具全般についての注意事項	12
草刈機についての注意事項	16
● 本製品について	20
用 途.....	20
各部の名称.....	20
標準付属品.....	21
仕 様.....	22
● 使い方	23
延長ケーブルについて	23
電動工具本体を組み立てる	24
作業前の準備をする.....	28
作業する	30
● お手入れと保管	39
クリーニング	39
保 管.....	40
電動工具の廃棄について.....	40
● 困ったときは.....	41
故障かな?と思ったら.....	41
修理を依頼するときは.....	43

はじめに

安全

本製品について

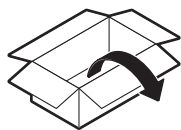
使い方

お手入れと保管

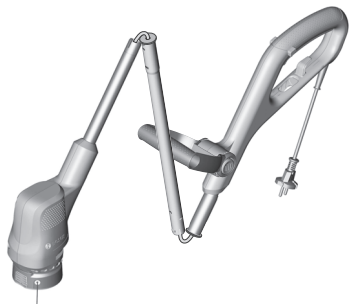
困ったときは

はじめに

梱包品一覧



箱の中に下記がすべて入っているか確認してください。
不足している付属品があるときは、お買い求めの販売店、または
ボッシュサービスセンターにお問い合わせください。

	
本体	安全カバー
	
取扱説明書	

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

安全規則

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



危険

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



警告

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

一般安全規則



警 告

取扱説明書の内容すべてをよくお読みください。

下記に記載した指示に従わなかった場合は、感電、火災、重傷を招く恐れがあります。

下記に記載したすべての警告における“電動工具”という用語は、電源式（コード付き）電動工具または、電池式（コードレス）電動工具を示します。

次の事項を順守してください。

a) 作業場

- 1) 作業場は整理整頓し、十分な照明を保ってください。散らかった暗い場所は、事故の原因になります。
- 2) 爆発を引き起こす恐れのある可燃性液体、ガスまたは粉じんがある場所では、電動工具を使用しないでください。
電動工具は、粉じんまたはヒュームを発火させる恐れがある火花を発生する場合があります。
- 3) 電動工具の使用中は、子供および第三者を近づけないでください。注意が散漫になり、操作に集中できなくなることがあります。

b) 電氣的安全性

- 1) 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。アダプタプラグを接地した電動工具と一緒に使用しないでください。
改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電する危険が低減されます。
- 2) パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
身体が接触すると、感電する危険が増大します。
屋外で使用する際には、3)～5)の注意が必要です。
- 3) 電動工具、バッテリーは、雨ざらしにしたり、湿気のある状態にさらしたりしないでください。水が入ると、感電する危険が増大します。
◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
- 4) 電源コードは乱暴に扱わないでください。コードを使って電動工具を運んだり、コードを引っ張ったり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。また、コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。コードが損傷したりもつれたりしていると、感電する危険が増大します。
◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、修理を依頼してください。お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- 5) 電動工具を屋外で使用するときは、屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外使用に合った延長コードを使用すれば、感電する危険が低減されます。
◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

c) 人的安全性

- 1) 電動工具の使用中は、油断せず、いま自分が何をしているかに注意し、常識を働かせてください。疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、電動工具を使用しないでください。電動工具使用中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

◆ 電動工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

- 2) 安全保護具を着用してください。常に保護めがねを着用してください。防じんマスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、耳栓などの安全保護具を適切に着用することで、傷害事故が低減されます。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。騒音にさらされると、難聴の原因となります。

- 3) 意図せず作動開始しないよう、気をつけてください。電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、必ずスイッチが“切”になっていることを確認してください。指をスイッチに掛けて電動工具を運んだり、スイッチが“入”になっている状態で電動工具の電源プラグを電源コンセントに差し込むと、事故の原因になります。

◆ 回転している先端工具が思いがけず身体に当たると、衣服に引っ掛かり、身体が引き込まれる恐れがあります。

- 4) 電動工具の電源を入れる前に、調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。電動工具の回転部に調節キーやレンチを付けたままにしておくと、人的傷害の原因になります。

- 5) 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。これにより、予期せぬ状況でも電動工具をより適切に操作することができます。

- 6) きちんとした服装で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。髪、衣服、手袋を、電動工具の回転部に近づけないでください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具、長髪は、回転部に巻き込まれる恐れがあります。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

- 7) 集じん装置が接続できるものは、適切に使用されていることを確認してください。集じん機などを使用することで、粉じんに関係する危険を低減することができます。

◆ 作業中に発生する粉じんは、健康を害します。

d) 電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具を、無理に使用しないでください。目的に合った電動工具を使用してください。より適切、安全に作業ができます。
 - ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
 - ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
 - ◆ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。
- 2) スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。修理を依頼してください。
- 3) 調整・付属品の交換・保管をするときは、必ず電動工具の電源プラグを電源コンセントから抜くか、電動工具本体からバッテリーを取り外してください。このような予防的安全手段により、不意の作動によるけがの発生が軽減されます。
- 4) 電動工具を使用しないときは、子供の手の届かない場所に保管してください。また、電動工具の取り扱いに不慣れな人や取扱説明書の内容を理解していない人には操作させないでください。電動工具を扱いなれていない人に渡すと、危険です。
 - ◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。
 - ◆ 鍵のかかる所に保管してください。
- 5) 電動工具の保守を行ってください。電動工具の動きに影響を及ぼす恐れのある可動部分の心ずれや結合、各部品の損傷やその他の状態をチェックしてください。異常があった場合は使用せず、修理をご依頼ください。多くの事故は、点検作業を怠ったことが原因となっています。
- 6) 先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。
- 7) 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件および作業内容を考慮して、それらの取扱説明書に従って、使う電動工具に合うように使用してください。
電動工具を意図した作業と異なる作業に使用すると、危険な状況になることがあります。
 - ◆ 指定されたアクセサリ以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。
- 8) 電動工具は、25℃での使用を前提としていますが、時折、35℃になることも想定しています。

e) 整備

電動工具の整備は、資格をもつ修理要員が純正の交換部品だけを用いて行ってください。これにより、電動工具の安全性を維持することができます。

- ◆ サービスマン以外の方は電動工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ 電動工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- ◆ 損傷したり、改造した電動工具やバッテリーを使用すると、予想外の動きをして、電動工具をコントロールできなくなります。

安
全

f) その他

- 1) この機器は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で使用しないでください。
 - ◆ この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。
- 2) 製品本体および本取扱説明書に使用されている記号の意味については、「記号について」を参照してください。



警 告

- 使用前に、電源コードまたは延長コードが損傷または老化していないか検査してください。使用中にコードが損傷した場合は、直ちにコードを電源から切り離してください。
電源から切り離す前に、コードに触れないでください。
コードが損傷または老化している場合は、機器を使用しないでください。
- 取扱説明書を注意深くお読みになり、機器の制御装置および適切な使用方法について熟知してください。
- 延長コードを機器の刃部から遠ざけてください。
- 保護めがねを着用してください。
- 子供またはこれらの指示に精通していない人に、機器を使用させないでください。
- 人(特に子供)やペットが近くにいる間は、機器の使用を避けてください。
- 昼光または十分に明るい人口光の下でだけ、機器を使用してください。
 - ◆ 暗い場所での作業は、けがの原因になります。
- 絶対に、安全カバーが損傷したまま、または安全カバーを取り付けずに機器を使用しないでください。
 - ◆ 安全カバーが損傷していたり、取り付けられていなかったりすると、小石が飛散したときなど、けがの原因になります。
- 手足が機器の先端部分や刃部から離れているときにだけ、メインスイッチを入れてください。

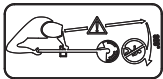
- 絶対に、金属の刃を取り付けないでください。
- 必ず、弊社が推奨する交換部品および付属品を使用してください。
- 機器から離れるときは、必ず機器を電源から切り離してください。
- 保守またはクリーニング作業を行う間は、機器を電源から切り離してください。
- 定期的または使用前に機器を検査および保守してください。
修理は、必ずお買い求めの販売店、または弊社サービスセンターにお申し付けください。
- ナイロンコードの長さを整えるために取り付けられた刃で負傷しないように注意してください。ナイロンコードの長さを整えた後は、必ず機器を正常運転位置に戻してからスイッチを入れてください。
- 常に、通気孔がくず(屑)で塞がれないようにしてください。
- 使用しないときは、子供の手の届かない所に機器を保管してください。

記号について

本機には下記の（もしくは下記のうち一部の）記号が表示されています。
記号の意味を十分理解して本機を使用してください。

安
全

	使用する前に、取扱説明書を全てお読みください
	取扱説明書に記載されている注意事項をお読みください
	弾き飛ばされた物で、周囲の人がけがなどをしないように、注意してください 作業中は他の人を近づけないでください
	作業中は保護めがねや防音保護具を着用してください
	雨中や湿った場所、またはぬれた場所で使用しないでください 雨中に放置しないでください
	下記のときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください ・調整・点検するとき ・クリーニングするとき ・電源コードが絡まったとき ・本機から離れるとき
	下記のときは、バッテリーを取り外してください ・調整・点検するとき ・クリーニングするとき ・本機から離れるとき

	電源コードが損傷した場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください
	弾き飛ばされた物で、周囲の人がけがなどをしないように、注意してください 作業中は他の人を近づけないでください
	作業する場所に、動物がいないことを確認してください 作業中に動物を傷つける恐れがあります 作業場をよく確認して、石や異物などを取り除いてください
～	交流
	クラスⅡ電動工具
	電気用品安全法における特定以外の電気用品の基準適合表示
	ビニール袋は窒息の危険があります この袋は赤ちゃんや子どもから遠ざけてください
	リサイクル識別表示マーク(紙製容器包装)
	リサイクル識別表示マーク(プラスチック製容器包装)

安全上のご注意

安全

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

コード式電動工具全般についての注意事項

ここでは、コード式電動工具全般の『安全上のご注意』について説明します。



警告

● 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

● 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

● 異常や故障時には、直ちに使用を中止し、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに、点検、修理を依頼してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードに深いキズや変形がある。
- ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感じる。
- ・スイッチを入れても動かない。 など

- **必ず、銘板に表示してある電圧の電源で使用してください。**
 - ◆ 表示以外の電圧で使用すると、事故の原因になります。
- **やむを得ず、湿気の多い場所で使用する場合は、漏電遮断器(RCD)を設置して給電してください。**
 - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
- **つなぎコードは、アース中断線を備えた3芯コードを使用してください。(二重絶縁品、低電圧品は除く)**
- **必ずアース(接地)してください。(二重絶縁品、低電圧品は除く)**
- **アース線をガス管に接続しないでください。(二重絶縁品、低電圧品は除く)**
- **作業中は電源コードが損傷したりもつれたりしないよう注意し、常に本体の後方に離してご使用ください。**
 - ◆ コードが損傷したりもつれたりすると、感電や故障の原因になります。
- **作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。**
 - ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。
電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。
ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。
水配管の貫通は、器物破損の原因になります。
- **先端工具が埋設された配線などに接触する恐れがある場合、電動工具本体の絶縁された握り部を持って作業を行ってください。**
 - ◆ 絶縁部分を持っていないと、先端工具が通電している配線に接触して、電動工具本体の金属部に通電した場合、作業者が感電する恐れがあります。
絶縁部分で保持していると、感電する危険が小さくなります。
- **誤って落としたり、ぶついたりしたときは、電動工具本体や先端工具、付属品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
 - ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

- 鉛コーティングしてある作業材料やある種の木材、鉱物や金属への作業から出るホコリやクズなどによっては、健康に悪影響を与えたり、アレルギー反応を引き起こしたりするものがあり、呼吸器の感染症やガンなどの原因となる可能性があります。
 - ◆ アスベストを含む材料への作業は、専門知識のある方へのみ許されています。
 - ーできる限り、材料に合った集じん装置を使用してください。
 - ー作業場所の換気に注意してください。
 - ーDS2クラス以上のフィルター付防じんマスクの着用をお勧めします。作業を行う材料に関して、自国の関連規則を遵守してください。
- 作業場で粉じんの堆積は避けてください。
 - ◆ 容易に発火する恐れがあります。
- 定期的に電動工具の通気口を清掃してください。
 - ◆ 通気口にほこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。
- 電動工具を火のそばや、高温の場所に置かないでください。
 - ◆ 爆発の恐れがあります。
- 握り部は乾燥させ、油やグリースが付着していない状態を保ってください。
 - ◆ 握り部が滑りやすいと、電動工具本体を確実にコントロールすることができず、けがや事故の原因になります。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 安全上のご注意は、必ず守ってください。
 - ◆ 電動工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。電動工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

注 意

- 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実にしないと外れたりし、けがの原因になります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ◆ 材料や電動工具本体などを落としたときなど、事故の原因になります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理については、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお問い合わせください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

草刈機についての注意事項

コード式電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項では説明しました。
ここでは、草刈機をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項について説明します。



警 告

安

全

- **落雷の危険があるなど悪天候のときは、本機を使用しないでください。**

- ◆ けがや事故の原因になります。

- **作業時は、次の服装、保護具を着用してください。**

- ◆ 着用しないと、小石などが飛散したとき、けがの原因になります。

- ・袖口がきちんと閉まる長袖の作業服
- ・すそ閉まりのよい長ズボン
- ・規格に合ったヘルメットなどの保護帽
- ・すべり止めのある安全靴 (先芯入り)
- ・保護メガネまたはフェイスシールド
- ・手袋

- **騒音からの保護のため、防音保護具を着用してください。**

- ◆ 騒音は、難聴の原因になります。

- **作業を始める前に、危険距離内に人や動物がいないこと、機械などがいないことを、必ず確認してください。また、作業中も危険距離内に近づけないでください。**

- ◆ 人や動物が危険距離内に近づくと、ナイロンコードや小石などが飛散したときけがの原因になります。

- **作業を始める前に、枝や小石、ガラス、くぎ、針金、ひもなどの異物がないことを確認してください。また、壁や縁石などの障害物にナイロンコードを当てないでください。**

- ◆ 異物やナイロンコードの破片が飛散すると、けがの原因になります。

- 「メインスイッチ」を“入”にするときや作業中は、機器の先端部分やナイロンコードに、手や足、顔など体を近づけないでください。
 - ◆ 近づけると、けがの原因になります。
- 作業中、危険距離内に人や動物が近づいたときは、直ちに「メインスイッチ」を切り、作業を中断してください。
 - ◆ そのまま作業を続けると、けがや事故の原因になります。
- 同じ作業場で、同時に2人以上が作業するときは、監督者をおき、安全な間隔をとって作業をしてください。
 - ◆ 近づくと、けがや事故の原因になります。
- 本機を使用している人に近づくときは、危険距離より離れた場所から使用者に合図し、ナイロンコードの回転が停止してから近づいてください。
 - ◆ 合図なしで近づくと、使用者が気づかず、事故の原因になります。
- 作業中は本体を両手で確実に保持してください。
 - ◆ 確実に保持しないとけがの原因になります。
- 本機を腰より上に上げて作業しないでください。
 - ◆ バランスを失い、けがの原因になります。
- 1回の作業時間は、30分以内にしてください。
また、次の作業まで10～20分の休憩を取ってください。
 - ◆ 連続作業すると疲労し、けがの原因になります。
- ナイロンコードに草などが巻きついたときは、必ず「メインスイッチ」を切り、電源プラグを電源コンセントから抜くか、バッテリーを取り外してから巻きついた草などを取り除いてください。
 - ◆ 電源プラグを電源コンセントに差し込んだまま、またはバッテリーを取り付けたまま草を取り除いたりすると、草などを取り除いた途端に始動し、けがの原因となります。

- 密集した草の中に小さな切り株や動物が隠れていないか確認しながら作業を行ってください。
- 「メインスイッチ」を引き込んだ状態で、固定しないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
- 作業を終了するときは、「メインスイッチ」を切り、ナイロンコードの回転が停止してから電源プラグを電源コンセントから抜いたり、バッテリーを取り外したりしてください。
ナイロンコードは、スイッチを切った後も、しばらく回転しています。
- 作業者は、地域の規則に従って本機を使用してください。

 注 意

- 部品や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
- 作業前に、ナイロンコード付きスプールに摩耗や亀裂、損傷がないことを確認してください。また、作業中も時々作業を中断して点検してください。
 - ◆ 摩耗や亀裂、損傷があると、機能を果たさないことがあります。
- ナイロンコードが地面と平行になるように本体を保持し、ナイロンコードを地面から浮かした状態で作業してください。
 - ◆ 地面に接触させると小石などが飛散し、けがの原因になります。
- 異常発熱などの異常に気がついたときは、作業を中止してください。
 - ◆ そのまま作業を続けると、事故の原因になります。
- ナイロンコードの回転速度が落ちるような使い方はしないでください。
 - ◆ モーターに過剰な負荷がかかり、故障の原因になります。

- アクセサリーはボッシュ純正品を使用してください。
 - ◆ 純正品を使用しないと、故障の原因になります。
- スプールカバーが地面に接することのないように、地面から浮かした状態で作業してください。
 - ◆ 地面に接触させると、スプールに負荷がかかり、1充電あたりの作業時間が短くなったり、故障の原因になります。
- ナイロンコードの回転が完全に停止してから地面に置いてください。
 - ◆ ナイロンコードの回転が完全に停止してから置かないと、けがの原因になります。
- 本機を地面に置くときは、置く場所に注意してください。
 - ◆ つまずくとけがの原因になります。
- 本機の上に物を置かないでください。
 - ◆ 故障の原因になります。
- 本機を杖として使用しないでください。
 - ◆ 事故や故障の原因になります。

本製品について

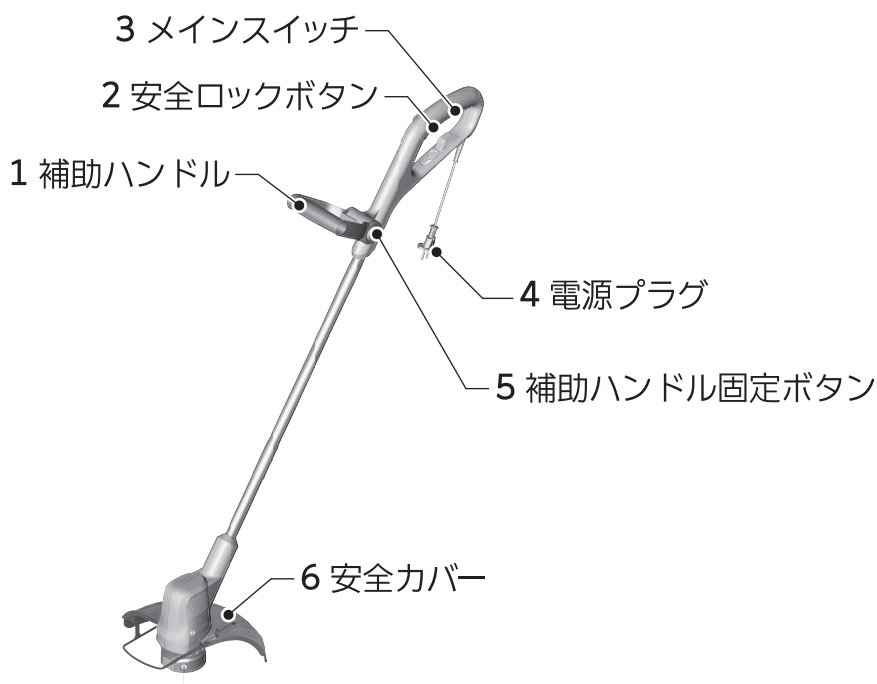
用 途

- ◆ 雑草の刈り取り

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した製品です。

各部の名称

つ本
製
品
に
て



- ◆ イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。
- ◆ イラストのプラグの形状は、日本仕様と異なります。

標準付属品

モデル名	EasyGrassCut 26
型 番	EGC 226
 ナイロンコード付スプール(4m)*1 (本体装着済み)	1個
 安全カバー	1個

*1 別売品アクセサリとしてお買い求めいただけます。

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

本製品に
ついて

仕 様

モデル名	EasyGrassCut 26
型 番	EGC 226
メーカー製造番号	3 600 HC1 J. .
定格電圧	A.C.100V、50-60Hz
消費電力(入力)	280W
無負荷回転数	12,500min ⁻¹ (回転/分)
刈り込み幅	260mm
電源ケーブル長さ	10m (本体一体型)
感電保護クラス	Ⅱ/Ⅱ
質 量*2	2.0kg
音響パワーレベル (Lwa) *3	95dB(A)、k=1dB
原産国	中国
ナイロンコード 長さ 径	4m φ1.6mm

*2 EPTAプロシージャー01/2014に準拠

*3 EN50636-2-91規格に基づき測定

お客様の製品のシリアル番号は、銘板に記載されています。

使い方

延長ケーブルについて

電源が離れていて延長ケーブルが必要な場合は、本機を最高の能率で故障なくご使用いただくため、十分な太さで、できるだけ短い市販の屋外用延長ケーブルをご使用ください。

使用できる延長ケーブルの太さと最大長さの目安

ケーブル太さ (導体公称断面積)	延長ケーブル長さ*4
1.25mm ²	30m
1.50mm ²	60m

*4 目安であり性能を保証するものではありません。
できる限り短いものをご使用ください。

延長ケーブルを使用する場合は、安全規則に従って延長ケーブルを接地し、プラグで供給源のアース線を接続してください。



- ◆ 不適切な延長ケーブルは危険です。延長ケーブル、プラグ、ソケットは、防水構造で屋外の使用に合ったものを使用してください。

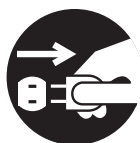
電動工具本体を組み立てる

☞ 組み立てには市販のプラスドライバー（サイズ:PH2）を使用しますのでご用意ください。

● 電動工具本体を組み立てる

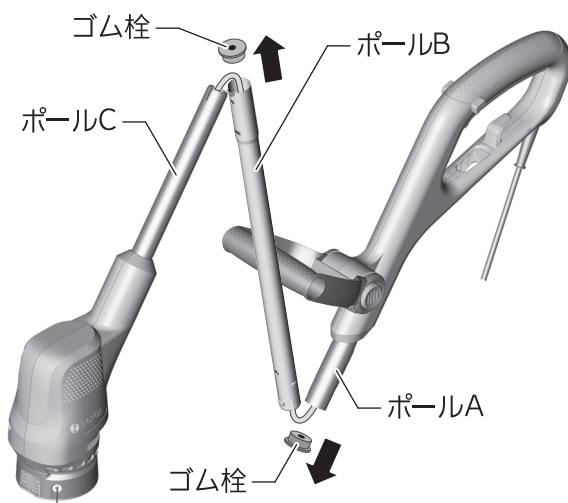


- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電動工具本体を組み立てるときは、必ず電源プラグ4を電源コンセントから抜いてください。
- ◆ 電動工具本体を組み立てるときは、けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

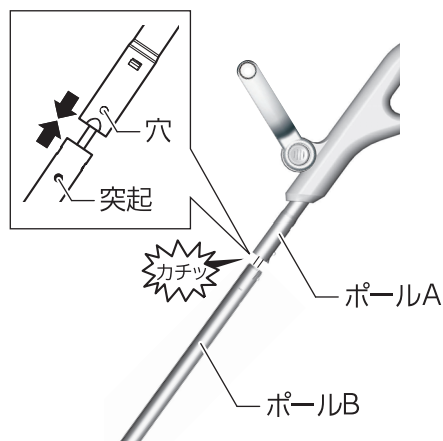


- ☞ 一度組み立てた電動工具本体は、分解することができません。無理にねじったりしないでください。
- ☞ 組み立てる際は、組み付け部の配線をかみ込んだり、線をねじったりしないように注意してください。
- ☞ 必ず下記の手順で組み立ててください。

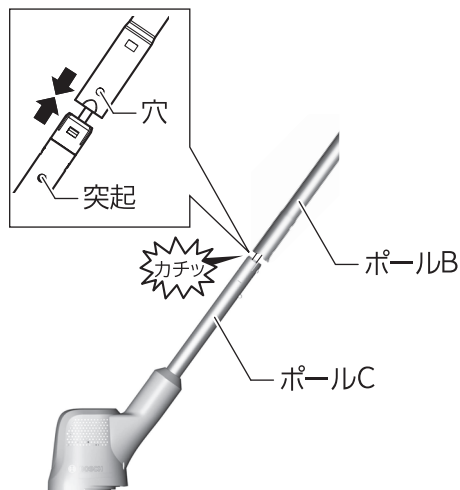
1. ポールAとポールBに取り付けてあるゴム栓を取り外します。



2. ポールBとポールAを組み立てます。
ポールBの突起とポールAの穴の位置を合わせ、突起が穴に入って“カチッ”と音がするまで差し込みます。



3. ポールCとポールBを組み立てます。
ポールCの突起とポールBの穴の位置を合わせ、突起が穴に入って“カチッ”と音がするまで差し込みます。

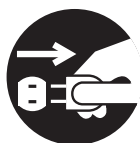


4. ポールが抜けないことを確認します。

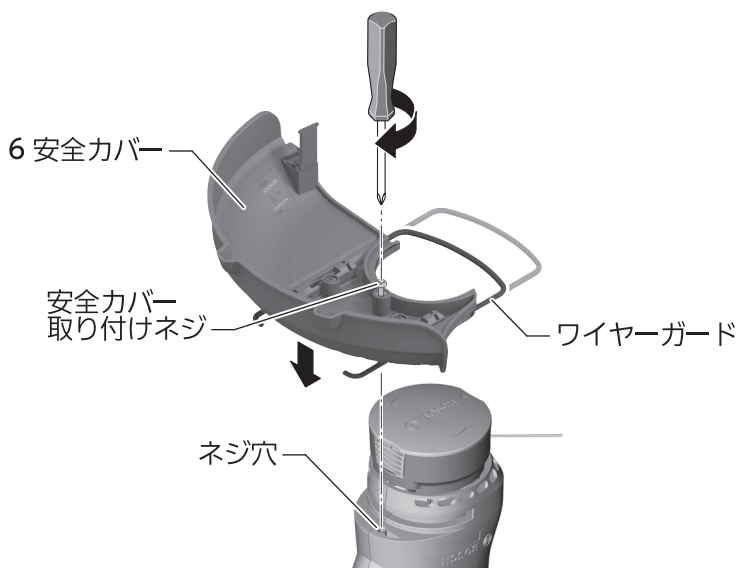
● 安全カバーを取り付ける



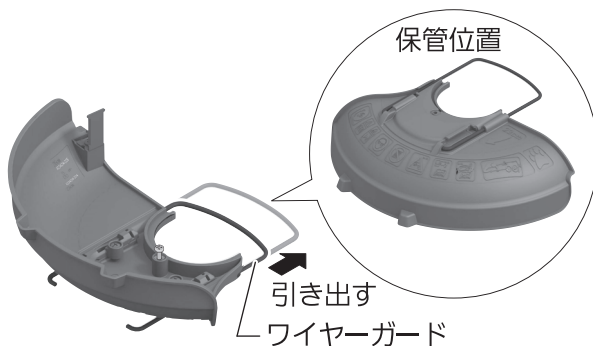
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、安全カバー6を取り付けるときは、必ず電源プラグ4を電源コンセントから抜いてください。
- ◆ 安全カバー6を取り付けるときは、けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。
- ◆ 安全カバー6には、ナイロンコードを切るためのカッターが付いています。カッターの刃に触れないように注意してください。



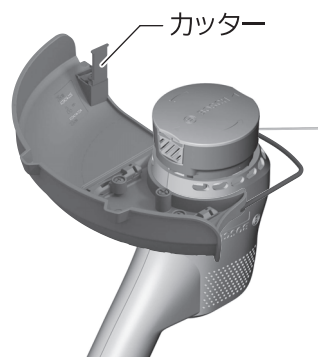
 一度取り付けた安全カバー6は、取り外さないでください。



1. 安全カバー6のワイヤーガードを保管位置まで引きだします。



2. 安全カバー**6**をヘッドにセットします。
 - ☞ 安全カバー**6**は、奥までしっかり押し込んでください。
 - ☞ ナイロンコードをかみ込まないように注意してください。
3. 安全カバー取り付けネジを締めます。
安全カバー**6**のネジ穴とヘッドのネジ穴を合わせ、市販のプラスドライバー（サイズ：PH2）で安全カバー取り付けネジを締めます。
4. 確実取り付けられているか確認します。
安全カバー**6**にがたつきがなく、確実に取り付けられていることを確認します。
安全カバー**6**ががたつくときは、再度ネジを締めてください。
5. カッターの保護紙を剥がします。



使
い
方

- ☞ 電動工具本体の組み立てと安全カバーの取り付け手順は、下記QRコードで確認できます。
動画内では型番や本体の色・デザインが異なる場合がありますが、取り付け手順は同じです。



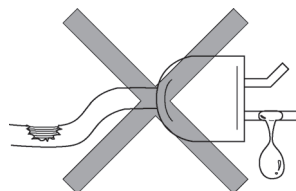
作業前の準備をする



◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

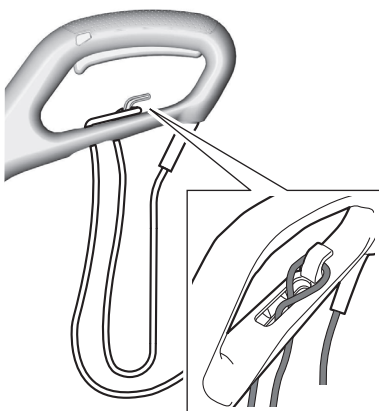
● 使用電源を点検する

- 単相A.C.100V、50-60Hzか？
- 電源コンセント不良(ガタ)のため、電源プラグが簡単に抜けないか？
- 電源コードが断線したり、電源プラグが破損したりしていないか？



● コードをフックに掛ける

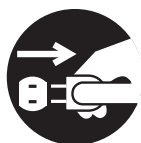
作業中、コードの付け根に掛かる負担を軽減するため、コードをイラストのようにフックに掛けてください。



● 補助ハンドルの角度を調節する

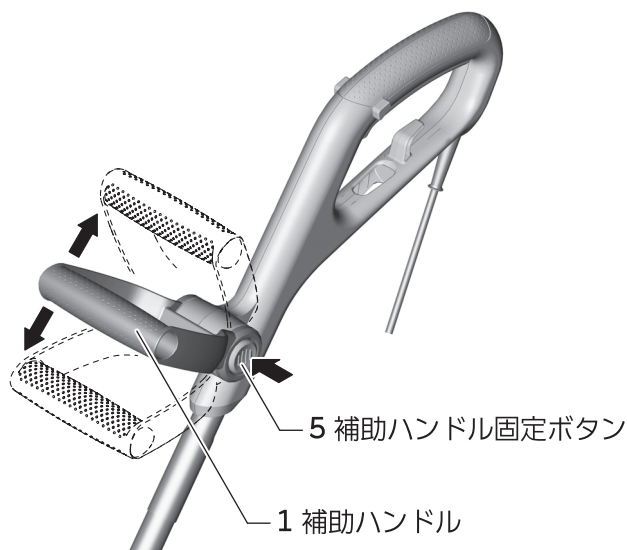


- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、補助ハンドル1の角度を調節するときは、必ず電源プラグ4を電源コンセントから抜いてください。



補助ハンドル1の角度を調節することにより、作業がしやすくなります。

1. 「補助ハンドル固定ボタン5」を両側から押しながら、補助ハンドル1を作業に適した位置に調節します。
2. 「補助ハンドル固定ボタン5」から指を離します。
補助ハンドル1は、固定される位置があります。
確実に固定されているか、確認してください。



使
い
方

作業する



警告

- ◆ 使用するときには、ナイロンコードに手や足、顔など体を近づけないでください。
- ◆ 作業時は、必ず保護メガネ、長靴、長ズボンを着用してください。



注意

- ◆ 炎天下での作業はできる限り避けてください。
炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- ◆ 作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。また、壁や縁石などの障害物にナイロンコードを当てないでください。
- ◆ 電動工具本体の電源を“切”にした後、ナイロンコードは数秒間回転し続けます。再度電源を“入”にするときは、回転が完全に止まってから“入”にしてください。
- ◆ 短時間のうちに連続して“入”“切”を繰り返さないでください。
- ◆ ナイロンコードは、ボッシュ純正品を使用してください。

使
い
方

① 電源プラグを電源コンセントに差し込む



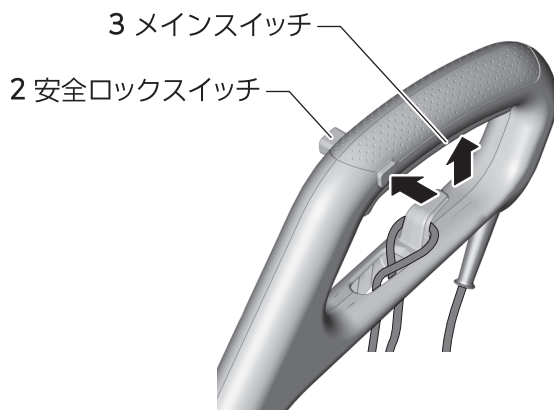
警告

- ◆ 「メインスイッチ3」が引き込まれた状態になっていないことを確かめてから、電源プラグ4を電源コンセントに差し込んでください。

② メインスイッチ3を操作する

「安全ロックスイッチ2」を左右どちらかに押し込みながら、「メインスイッチ3」を引き込みます。

「メインスイッチ3」を引き込んだら、「安全ロックスイッチ2」から指を離します。



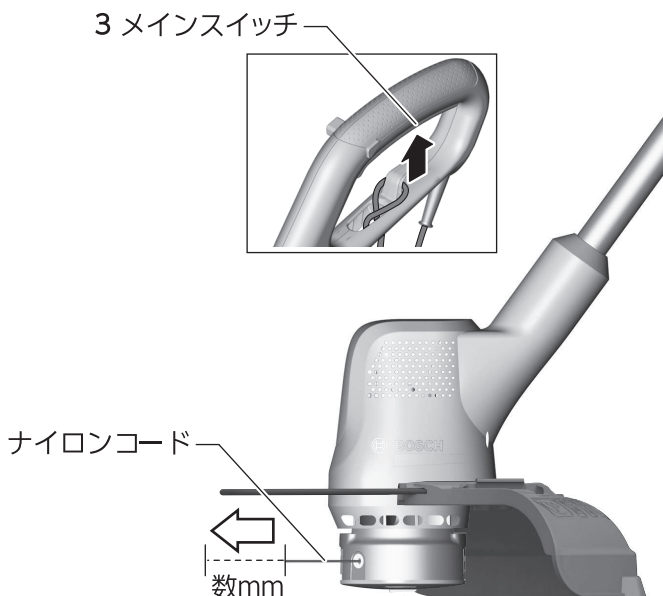
ナイロンコードを引き出す

最初に使用するとき、ナイロンコードを引き出してください。

ご購入時、ナイロンコードは装着してあります。

本機は、「メインスイッチ**3**」の操作によって、停止状態から回転させるたびにナイロンコードが数mm押し出されます。

適した長さになるまで「メインスイッチ**3**」の“入/切 (回転/停止)”を繰り返してください。



☞ 電源プラグ**4**が電源コンセントに差し込まれていないと、「メインスイッチ**3**」を引き込んでもナイロンコードは引き出されません。



注意

◆ ナイロンコードを長く引き出しすぎると、カッターに当たってナイロンコードが飛散します。長く引き出し過ぎないでください。

☞ 不必要に「メインスイッチ**3**」を何度も押すと、ナイロンコードが早く消耗してしまいますので注意してください。

☞ 最初に使用するときのナイロンコードの引き出しは、38ページの説明のように、手動で行うこともできます。

ナイロンコードが地面と平行になるように本体を保持し、**ヘッド部とナイロンコード及びスプールカバーを地面から浮かした状態**で、身体の周りを右から左に振るようにして、雑草を刈り取ります。刈った草が左側に寄るため、より効率的に作業できます。



注意

◆ 作業中、ナイロンコードが切れると、回りに飛散しますので注意してください。

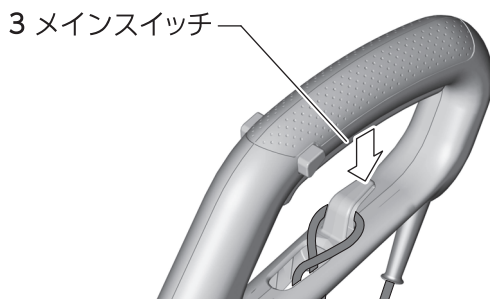
- ☞ 手でちぎれないような硬い草を刈ろうとしたり、ナイロンコードを草の中に押しつけて一度にたくさんの草を刈ろうとすると、本体に過剰な負荷がかかり、故障の原因になります。
- ☞ 時々ナイロンコードの状態を確認してください。硬い草や小石などに当たるとナイロンコードの減りが早くなります。また、ナイロンコードが根本から切れることがあります。
- ☞ 地面に押し付けたり引きずって使用すると本機の破損の原因となります。

壁やレンガなど硬いものの近くを刈るときは、10cm以上離してのご使用をお勧めします。

- ☞ 壁やレンガなどの硬いものに当たると、ナイロンコードが切れやすくなり、ナイロンコードの消耗が早くなります。
- ☞ 壁やレンガなどの硬いものに当たって、ナイロンコードがスプール内で切れてしまったときは、ナイロンコードを巻き直してください。(37ページ参照)

3 作業を終了する

「メインスイッチ3」から指を離します。



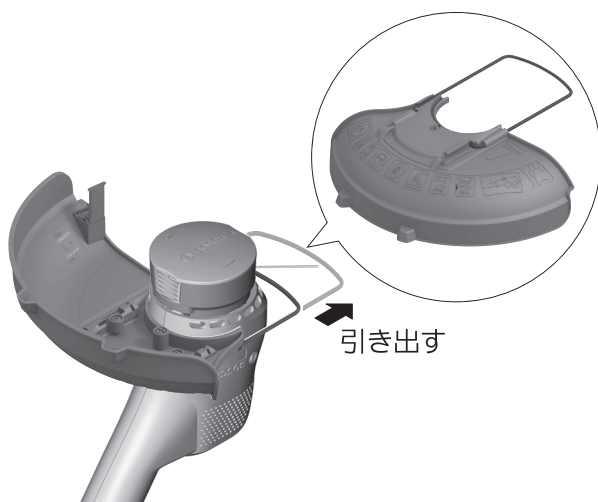
警告

◆ 「メインスイッチ3」から指を離して「切」にしても、ナイロンコードは数秒間回転し続けます。ナイロンコードが完全に止まるまで、待ってください。

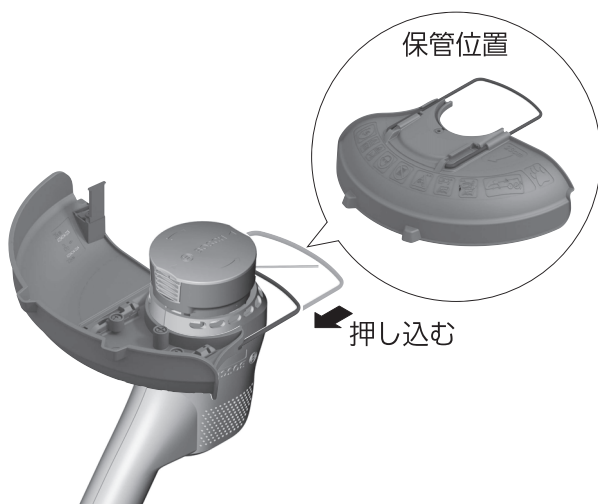
4 電源プラグ4を電源コンセントから抜く

● ワイヤーガードを使う

ワイヤーガードを使うことにより樹皮などを傷つけるのを防ぎます。
ワイヤーガードを作業に合わせて引き出します。



☞ 使用しないときは、保管位置まで押し込んでください。

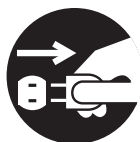


● ナイロンコード付スプールを交換する

ナイロンコードがなくなったら交換してください。



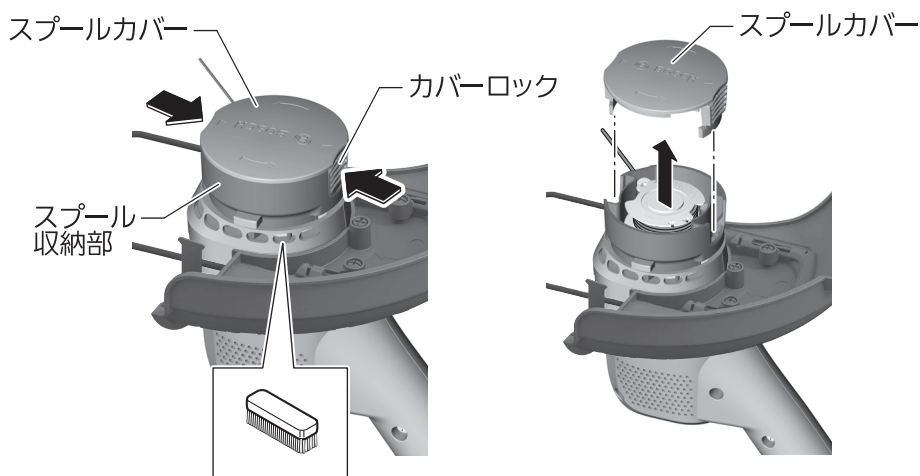
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、ナイロンコードを交換するときは、必ず電源プラグ4を電源コンセントから抜いてください。



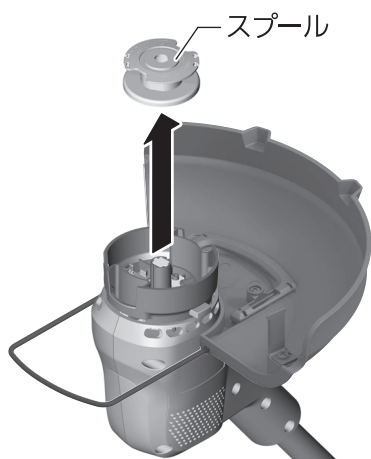
- ◆ ナイロンコードは、下記の手順に従って、確実に取り付けてください。確実にしないと外れたりし、けがの原因になります。
- ◆ ナイロンコードは、ボッシュ純正品をご使用ください。

1. スプール収納部のカバーロックを両側から押しながら、スプールカバーを取り外します。

 スプール収納部の周囲が汚れているときは、ブラシ等で払い落としてください。



2. スプールを取り出します。



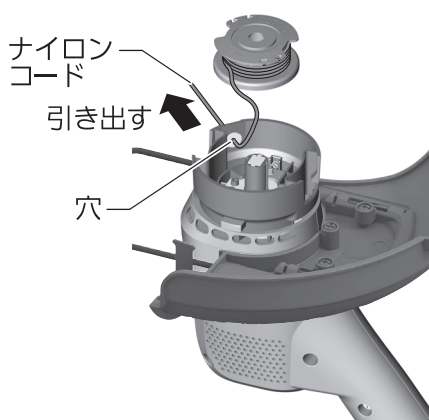
3. 新しいナイロンコードの先端をコードの穴に通します。

☞ ナイロンコードがほどけて、バラバラにならないように注意してください。

巻かれているナイロンコードを押さえながら作業すると、ほどけ難くなります。

☞ ナイロンコードの巻きが緩んでいるときは、ナイロンコードを巻き直してください。

巻き直すときは、スピールの矢印の方向に合わせて巻いてください。



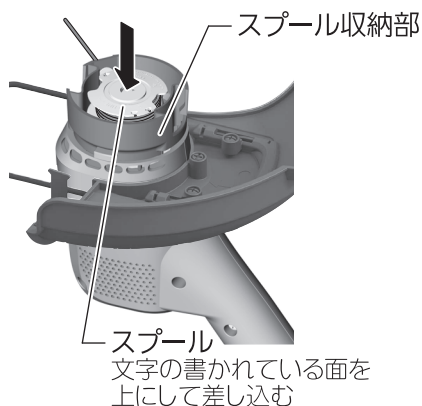
使
い
方

4. スプールをスプール収納部に差し込みます。

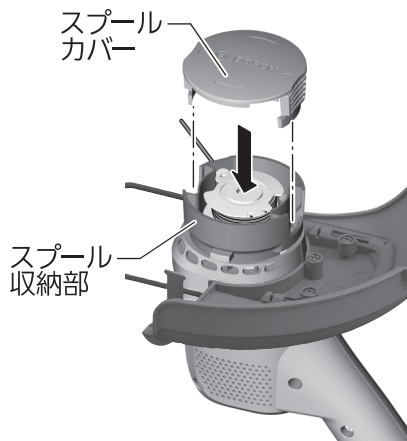
奥までしっかり差し込んでください。

☞ ナイロンコードがほどけて、バラバラにならないように注意してください。

穴に通したナイロンコードの先端を引っ張りながら差し込むと、ほどけ難くなります。

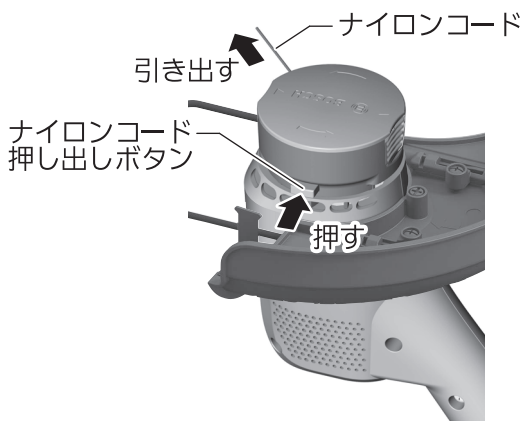


5. スプール収納部の凹にスプールカバーのツメを合わせ、“カチッ”音がするまで押し込みます。



6. ナイロンコードの先端を手で引っ張りながら「ナイロンコード押し出しボタン」を押して、押すたびにナイロンコードが押し出されるか確認します。

押し出されないときは、スプールを入れ直してください。



- 👉 ナイロンコード付きスプールの交換手順は、下記QRコードで確認できます。動画内では型番や本体の色・デザインが異なる場合がありますが交換手順は同じです。



● ナイロンコードを巻き直す

ナイロンコードの巻きが緩んだり、絡んだりしたときは、ナイロンコードを巻き直してください。

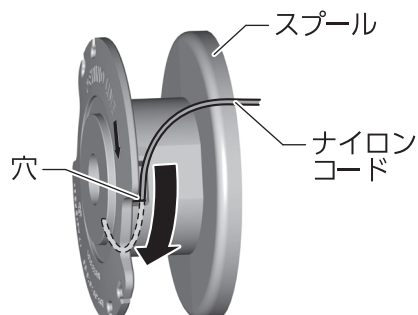
ナイロンコードは、図のように正しく巻いてください。

 正しく巻かれていないと、ナイロンコードが押し出されなくなります。

1. スプールの穴にナイロンコードの先端が、しっかり引っかかり、抜けないことを確認します。

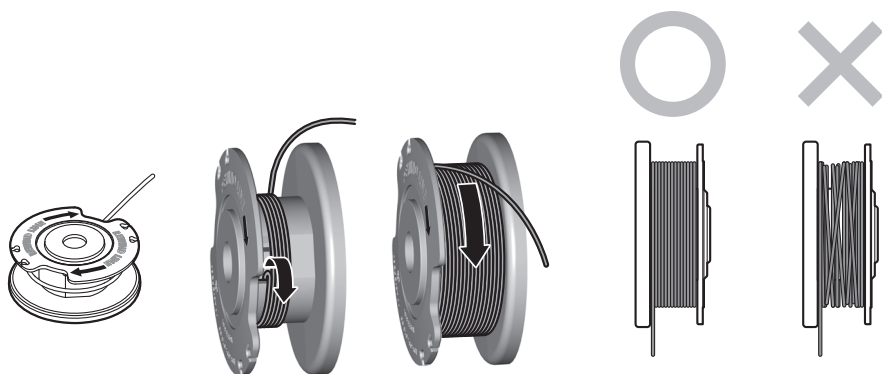
スプールの穴からナイロンコードの先端が外れてしまったときは、下記の手順でナイロンコードの先端を取り付けてください。

- 1) ナイロンコードの先端をスプールの穴に1.5cm程度押し込みます。
- 2) ナイロンコードを引いて抜けないことを確認します。



使
い
方

2. スプールの矢印の方向に合わせて、図のように整えて巻きつけます。

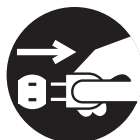


● 「ナイロンコード押し出しボタン」を使用してナイロンコードの長さを調節する



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「ナイロンコード押し出しボタン」を押して、手動でコードの長さを調節するときは、必ず電源プラグ4を電源コンセントから抜いてください。



ナイロンコードの長さが足りないときなど、手動でナイロンコードを引き出すこともできます。

ナイロンコードの先端を手で引っ張りながら「ナイロンコード押し出しボタン」を押すと、押すたびに数mmナイロンコードが押し出されます。

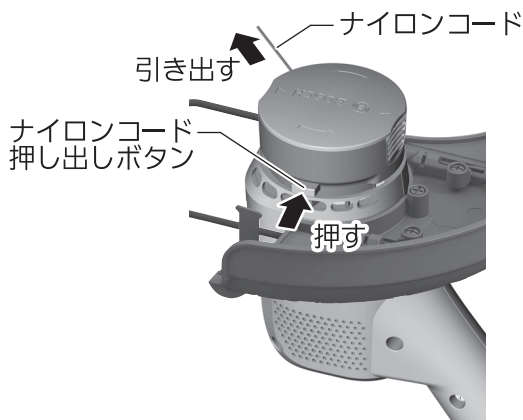
ナイロンコードは、カッターの手前まで伸ばしてください。



注意

- ◆ ナイロンコードを長く引き出しすぎると、カッターに当たってナイロンコードが飛散します。長く引き出し過ぎないでください。

使
い
方

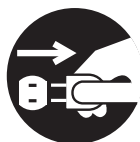


- ☞ 不必要に「ナイロンコード押し出しボタン」を何度も押すと、ナイロンコードが早く消耗してしまいますので注意してください。

お手入れと保管



- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、必ず電源プラグ4を電源コンセントから抜いて、お手入れしてください。



クリーニング

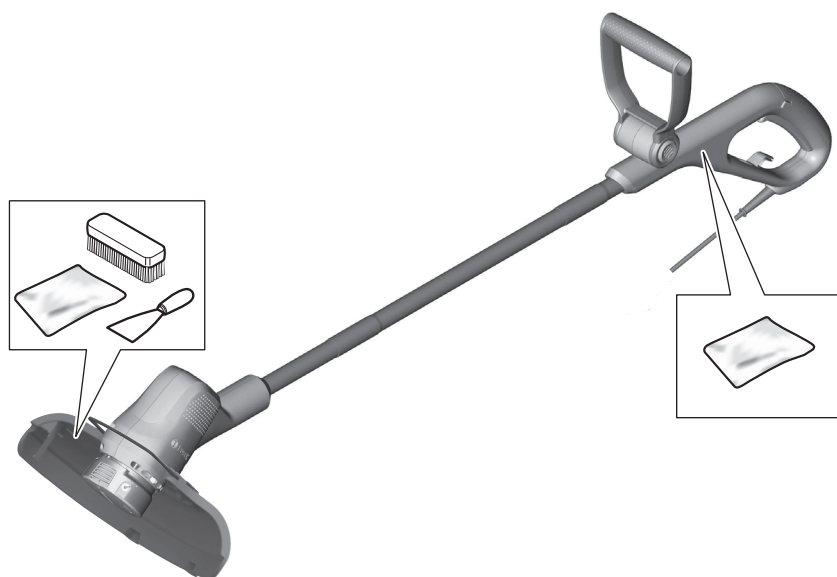


- ◆ けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。
- ◆ 安全カバーのカッターに触れないように注意してください。

● 安全カバーなどに付着した草などをブラシなどで落とす

● 乾いた、柔らかい布で電動工具本体の汚れをふき取る

 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保
お
手
入
れ
と
管

● 使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



電動工具の廃棄について

電動工具本体および付属品の廃棄については、各地域自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

困ったときは

故障かな?と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ 3 」を引き込んでも、ナイロンコードが回らない	電源プラグ 4 が電源コンセントに差し込まれていない	電源プラグ 4 を電源コンセントに確実に差し込む
	電源コンセントの不良	別の電源コンセントを使用する
	電源ケーブルが破断している	修理を依頼する
	内部パーツの不良	修理を依頼する
スムーズに作動しない	ケーブルが破損している	ケーブルを交換する
	内部パーツの不良	修理を依頼する
うまく刈れない	草の背が高すぎる	上から段階的に刈る
刈れない	ナイロンコードが短い	「メインスイッチ 3 」を引き込むか、「ナイロンコード押し出しボタン」を押して、ナイロンコードを長くする
	ナイロンコードが無い	新しいナイロンコード付きスプールと交換する
「ナイロンコード押し出しボタン」を押しても、ナイロンコードが出ない	ナイロンコードが無い	新しいナイロンコード付きスプールと交換する
	ナイロンコードが絡まっている	ナイロンコードを巻き直す
ナイロンコードが簡単に切れる	ナイロンコードが絡まっている	ナイロンコードを巻き直す
	ナイロンコードが硬い物(石や壁など)に当たっている	ナイロンコードが硬いものに当たらないように草を刈る

症 状	原 因	対 処
ナイロンコードがスプールの 中に引っ込んでしまう	ナイロンコードが短すぎる か壊れている	スプールを交換する
本体が振動する	ナイロンコードが切れた	「メインスイッチ3」を引き 込むか、「ナイロンコード押し 出しボタン」を押して、 ナイロンコードを引き出す
	故障した	修理を依頼する
	「ナイロンコード押し出し ボタン」とスプールの間に 草が入った	スプールカバーを取り外 し、草を取り除く
	ナイロンコードを通す穴に 草が入った	ナイロンコードを通す穴に 詰まった草を取り除く
上記全ての症状	使用中に、ヘッド部・ナイロ ンコード・スプールカバー 部分を地面に接地させて いる	32ページ記載の通り、左 記部分を地面から浮かせ た状態で使用する

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL.03-5485-6161をご利用ください。
コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪1464番地4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

困ったときは

[illegible]

ボッシュ電動工具保証書

モデル名	EasyGrassCut 26
型 番	EGC 226
製造番号	※1
保証期間	お買上げ日より1年間
お買上げ日	年 月 日

※1 製造番号は本体のラベルに表示されています。

販売店・住所・TEL・FAX

お 客 様	お名前
	ご住所 〒
	TEL FAX

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことを
お約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

ボッシュ株式会社 電動工具事業部
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7
TEL 03-5485-6161

ボッシュ電動工具サービスセンター TEL 0493-56-5030
ボッシュ電動工具サービスセンター西日本 TEL 092-963-3486

＜ 無料修理規定 ＞

- 取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従った
正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合に
は、無料修理をさせていただきます。
- 無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販
売店に商品と本書をご持参・ご提示いただき、お
申しつけください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさ
せていただきます。
(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造によ
る故障及び損傷
(ロ) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故
障及び損傷
(ハ) 火災、風水害、地震、落雷、その他天災地変、
公害、煙害、異常電圧、指定外の使用電源な
どによる故障及び損傷
(ニ) 工場でのライン作業等の連続長時間使用によ
る故障及び損傷
(ホ) 消耗部品が損耗し交換修理を要する場合
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名
の記入のない場合、あるいは字句を書き替え
られた場合
(チ) 故障ではない点検、調整
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is only valid in Japan.
- 本書は再発行をいたしませんので、大切に保管し
てください。

- ご転居等の場合の修理ご依頼先は、お買上げ販売店
またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談
ください。

※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにお
いて無料修理をお約束するものです。
従いましてこの保証書によってお客様の法律上の権
利を制限するものではありませんので、保証期間経
過後の修理などにつきましておわかりにならない場
合は、お買上げの販売店またはボッシュ電動工具
サービスセンターまでお問い合わせください。

修理メモ
